



富士山の火山防災・環境研究の最前線 第2回 ー三県四機関研究交流フォーラムーを開催します

グローバル地域センターでは、標記の講座をハイブリットで開催します。報道機関の皆様におかれましては、お知らせと当日の取材をお願いします。

- 1 日 時 2026年9月28日(月) 13時～15時 開場：12時50分
2 会 場 もくせい会館 富士ホール 静岡市葵区鷹匠3-6-1
3 開催方法 ハイブリット開催(Zoomウェビナー)

※参加料無料 要・事前申込(チラシの二次元コードよりお申し込みください)

会場定員：20名 オンライン定員：100名

申込期限 2026年9月25日(金) 17時

4 【プログラム】(敬称略)

項 目	内 容
13:00～13:10 開会挨拶 来賓挨拶 来賓ビデオメッセージ	グローバル地域センターNaDiR 特任教授 楠城一嘉 静岡県危機管理部、内閣府 山梨県富士山科学研究所 所長 藤井敏嗣
13:10～13:25	講演①「静岡型の富士山噴火監視 ― 大学が担う多項目観測」 グローバル地域センターNaDiR 特任教授 鴨川仁
13:25～13:40	講演②「宝永噴火に先行した小規模火砕流の発見：歴史資料の検証から最新科学分析による起源特定まで」 静岡県富士山世界遺産センター 教授 小林淳
13:40～13:55	講演③「地域研究機関が担う火山研究と災害対策研究」 山梨県富士山科学研究所 研究部長 吉本充宏
13:55～14:10	講演④「GPUを利用した降灰シミュレーションコードTWICEと富士山噴火対策への応用」 神奈川県温泉地学研究所 研究課長 萬年一剛
14:10～14:35	休憩、ポスターセッション・講演者への個別質問の時間
14:35～14:55	講演者4人のパネルディスカッション モデレーター：グローバル地域センターNaDiR 特任教授 楠城一嘉
14:55～15:00 閉会挨拶	静岡県立大学副学長・グローバル地域センターNaDiR 特任教授 酒井敏
15:00～15:30	ポスターセッション・自由談義

【本件に関するお問い合わせ先】

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

静岡県立大学グローバル地域センター 鴨川

電話：054-245-5600 E-mail：glc(ここに@を入れる)u-shizuoka-ken.ac.jp